



# Daily Gaia

- 明日の8月7日号が最終号となります。
- この壁新聞全冊セットを¥1000で販売し、その収益は平和の集い実行委員会に寄付します。(申し込みは直接又は090-2483-6527へ) なおスタッフは実費(¥300=送料別)です。申し込み多数の場合は後ほど郵送します。
- ホームページでも毎日情報発信しますので、うちに帰ってからゆっくり見てくださいね。URLは[http://amanakuni.net/heiwano\\_tudo\\_i](http://amanakuni.net/heiwano_tudo_i)です。

今日のお天気：晴れ 最高32度 / 最低25度

## 今日はヒロシマデー

### ヒロシマへの祈りと浜岡原発シヨートウォーク

★大地への祈り (各自…… 朝/会場にて)

★シヨートウォーク (am10:30より浜岡町役場→原発正門)

浜岡原発は海へ突き出た台地の上にある(じっさいには、軟弱な表層地質を取り除くので原発の基礎は海面すれすれか海面より低い位置にある)。そこは、東海地震発生時には、いっきに1m隆起する場所である。東海地震は、最近では1498年9月20日、1605年2月3日、1707年10月28日、1854年12月23日に発生している。次の東海地震はいつ起こってもおかしくない。過去4回の東海地震は秋～冬に発生している。この夏は、浜岡原発の姿を見られる最後のチャンスかもしれない。さいわいに老朽化した1号機と2号機のうち、1号機は11月から事故で停止、同時に止めた2号機も5月に運転再開直後の事故で停止している。停止後3ヶ月経てば放射性ヨウ素はかなり消滅するので、1号機と2号機には放射性ヨウ素はあまり残っていない。3号機と4号機は稼働中だが、老朽化した1、2号機が長い間停止中なのと、8月はじめは9月以後よりも東海地震発生の確率が低いと考えられるので、原発震災に巻き込まれる可能性は他の時期よりも低いと思う。この機会に、ぜひ浜岡原発の姿を目に焼き付けておこう。(kazu)

●8:15 (広島原爆投下時刻、57年目) ヒロシマへの祈り。黙とう。

\*バスで移動する人は、新岡崎8:55→9:19大東町役場乗換 9:23→9:42浜岡営業所。

●10:30ウォーク、浜岡町役場出発→浜岡原発正門→砂丘12:00ごろ(祈り)

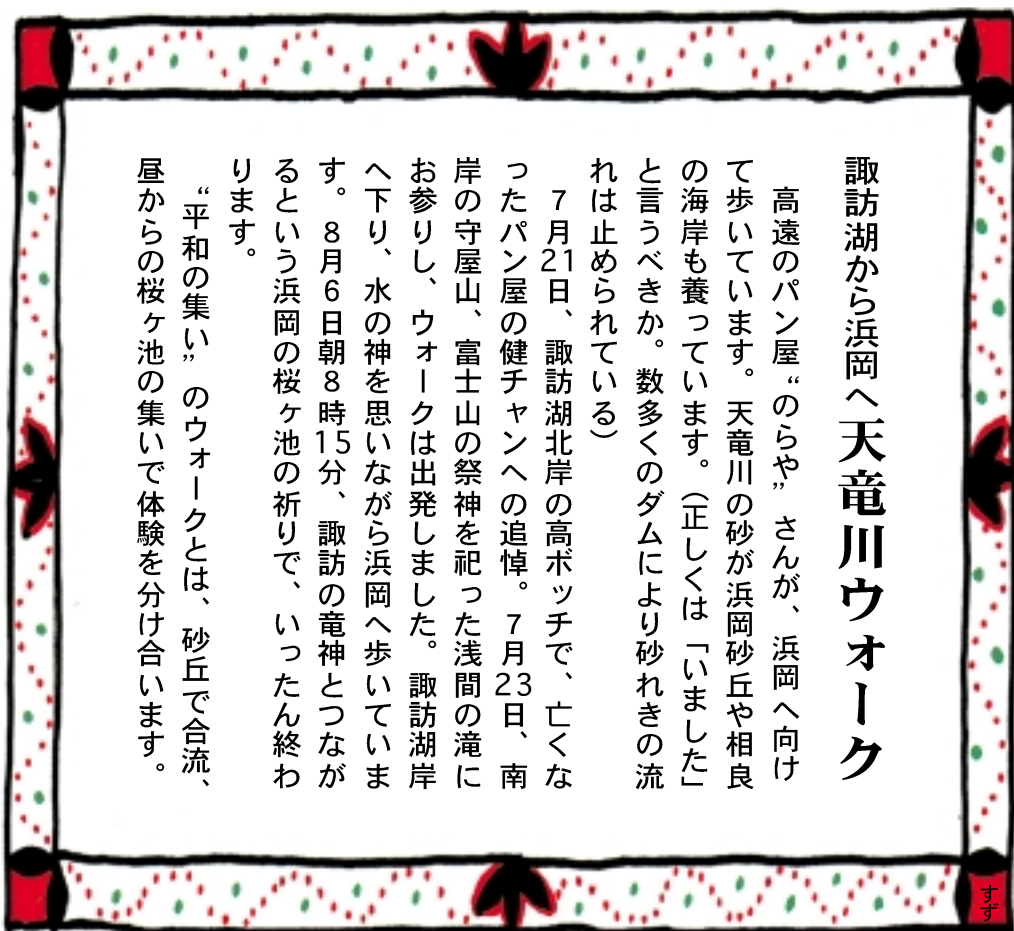
●12:30~13:30、桜ヶ池で静かな集い

\*バスで移動する人は、浜岡営業所14:30(掛川行)→14:49大東町役場乗換14:50(森行)→15:13新岡崎



**ご注意！ 今日是一日ノン・アルコールです。**

\*どうしても飲みたい方はセレモニーなどご遠慮ください。



### 《以降は会場・キャンプサイトの霊界コーナーで》

●pm5:00 集合。～6:00 お祈り、詩の朗読など。

～7:30 パイプセレモニー

\*浜松・正光寺の和尚さんは都合で参加できなくなりました。

\*アメリカ先住民ダコタ・スー族のトム・ラブランク氏が到着。パイプセレモニーをしてくれます。

### トム・ラブランク氏紹介

詩人。父親が日系アメリカ人で、15才までに105の孤児院を転々とする。

1968年にベトナム戦争に従軍。帰国後、アメリカインディアン運動に身を投じ、強制移住反対運動をはじめ、環境保護、人権問題、世界の先住民のネットワークづくりに取り組む。

1986年に全米横断のロングストウォーク、1988年には日本でのセイクレッドランで日米を走り抜け、その際、浜岡にも立ち寄っている。また1991年六ヶ所村ウランフォーラムに参加するなど反核のメッセンジャーとして知られている。

今回は7月末にスタートして9月いっぱいまでのポエトリーリーディング日本ツアー(MITAKUYE OYASIN)の途中、平和の集いによってくれた。



5日のシンポ報告

北川れんこさん  
に聞く(2)



浜岡原発については、各地から意見書も寄せられ、静岡だけのことではないという合意は得ているように思う。こういう時にぜひ立法化への動きをして、具体的な要求をしてもらえば政治家も動くだろう。

日本では国民一人当たり42120円の軍事費支出がある。日本は有事法を通じて、先制攻撃をかけられる国としての準備をしている。原発でプルトニウムが作られ、核戦争を起こしうる国になっている。そういう意味でも原発の問題をエネルギーだけではなく、核武装の問題とからめて訴えていってはどうか。放っておけば日本はいずれ水爆も原爆もOKの国になってしまう。電力会社自体は、もう原発をやめたいが、核武装とからだ国からの圧力のためやめられないのだと思う。今こそ声の上げ時だと思う。

来年は統一地方選挙があるのでぜひ投票してほしい。投票するとき、自分がもし議員になるならどんな仕事をしたいかを具体的にイメージしてみてもどうだろう。また、候補者に対して、浜岡を止めることを公約にいれてほしいと詰めよるのもいい。とにかくこのチャンスを使ってほしい。

浜岡は東京にも近いこと事故時の影響も多く、そういう意味で止める合意はつけやすいはず。この際、議員を使い、動かす醍醐味を味わってほしい。政治が墮落しているとかひとくくりで避難するのではなく、きっちり向き合って、政治家に詰め寄る材料を持って働きかけてほしいと思う。議員は勉強不足で、良い材料をもっているのは市民なのだから。自分は無関心よりは具体的、積極的行動を起こすという思いで活動してきたが、直感を信じること、それを政治の場面で使うことも大事だと感じている。難しい用語を使うことより、思いを率直に伝えるほうが効果的だと思っている。

帰りの車の中で、れんこさんに具体的に法案を提案するにはどうするのか聞いてみた。その法案を支持してくれる議員や政党を見つけて話をしたり、法案を書いたり色々なプロセスがあるようだ。いわゆる根回し活動がかなりいりそうだ。提出してもすぐに可決される訳ではないけれど、何度もその法案が議員たちに目の目に触れることで、問題に対する意識も少しづつ出てくる。一度こういう事を試して、自分たちの手に政治を取り戻すという実感を得るのも大切かもしれない。れんこさんはいろんな意見やアイデアにオープンな人なので、もっと話を聞いたり、関わってみたい人は一度コンタクトしてみてください。(みさ)

アフリカンダンスと一緒に踊ろう!



西アフリカの太鼓に合わせて気持ちよく一緒に踊ってみませんか。参加する人は踊りやすいかつこうで。なお怪我や事故については各自責任をもってください。参加無料。夕方くらいからステージ前で、太鼓の音が合図です。主宰：オイオイ+フレンズ

平和の集いスナツ集



↑ちかちゃんをモデルにした写真展



↑ヘナタトゥーで足首に模様を描いています



↑木陰に座ってピースウォーク用の折り鶴づくり

ちかりんの日記帳

性

緑の香りが涼しげに葉と葉の間を風に運ばれ通り抜け、ふと気づけば垂れ下がるつが肩をやさしく撫でてくれた。

おもわず足を止め、まぶたを閉じる。自然を慕う仲間、地球を想う仲間、人を愛する仲間。細胞分け合う兄弟姉妹。

そのまま充分、という気持ちと もっともっと近くに、もっともっと素のところであいたいな、という気持ちとが

—— 交差する ——

もっともっと素のところ……。歳とか肌の色とか性とかでわけられないところ。

星空の下で最近耳にする「男と女の共存」のこと、4人で話し合いはじめたところ。

「女はこうあるべし」「男はこうあるべし」という枠の中で、無意識にもお互いそうせざるを得ない長い歴史があったんだろうなあ。

この気づき、より素のところであえる場所に連れて行ってくれる。

「男の中に女が、女の中に男がいるんだよ」と昔だれかが言った。

そういえば半分男で半分女のインドの神様見たことがある。

私の中に男の私が?!

臆病者の私に少し勇気を与えてくれるかも。

そう思えば思うほど、切り離せない存在 お互いが大切、お互いが必要としみじみ感じる